

令和2年度総会議案承認ファックス返信用紙集計

会費納入	1-①	1-②	2-①	質問・意見	2号	質問・意見	3号	質問・意見	4号	～はじめに～	質問・意見	5号	質問・意見	6号	質問・意見	備考	回答	
R2. 5. 30	○	○	○		○		○		×	・日本介護支援専門員協会への入会は、個人の意見があると思いませんので一本化はしない方が良いでしょう。 ・年会費の増額 昨年度の繰越金が100万円近くあり、安定的な協議会運営内容が具体的でないので反対します。		○		○			ご意見ありがとうございます。本来であれば、直接、対面して具体的な状況等を報告すべき所ですが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から総会を中止としたため、やはり、文字では不十分だと思っています。今後の状況も見ながら、各会員の皆様と直接、意見交換ができる場を設け、十分は説明、議論ができればと考えています。	
R2. 5. 10	○	○	○		○		○		×		日本介護支援専門員協会との入会一本化にすると会費が増額し、会員負担が重くなるため。通常年会費の増額についても負担が重い。会員数の減少にも繋がる。役員のみならず、スタッフが現状でも苦慮している状況で更なる悪循環になる可能性がある。		○		○			たしかにおっしゃる通り、悪循環になる可能性は否めませんが、国や県から求められる役割やこれからの介護報酬改定の議論を進めていくうえで、どうしても組織として一致団結していく必要があると感じています。
R2. 5. 12	○	○	○	理事が少ない中、又、コロナの影響がある中、活動ありがとうございます。	○		○		○	～はじめに～に記載されている内容が第4号事業計画(案)には入っていないので、～はじめに～の内容を頭におきつつ、R2の事業を行って、具体的な変更は次回総会にかけて決まると読みました。それで、まちがいないでしょうか？		○		○			おっしゃる通り、まずは大枠としての方向性を会員の皆様に示して意見をいただいたうえで具体的な行動の検討するよう考えています。	
R2. 5. 14	○	○	○		○		○		×		日本介護支援専門員協会との入会一本化及び年会費の増額には反対します。一本化し増額することで末端で働くケアマネに対し、具体的にどのようなメリットがあるのか必要性の説明が不足していると感じられます。		○	×			事務局業務の量がどの程度かは分かりませんが、平日5h(?)ずつと事務局員を配置しなくてはいけないほどの量なのか説明や理由が不足しているように感じられます。	ご意見ありがとうございます。本来であれば、直接、対面して具体的な状況等を報告すべき所ですが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から総会を中止としたため、やはり、文字では不十分だと思っています。今後の状況も見ながら、各会員の皆様と直接、意見交換ができる場を設け、十分は説明、議論ができればと考えています。また、事務局員の雇用の件ですが、メール、郵送物の確認と仕訳、対応の他、入会手続き、会費納入処理、変更届出、現況届出の入力を基本業務とし、日本介護支援専門員協会とのやり取りや会員や県庁、県社協等関係機関との連絡があります。また、理事会や会議、研修の会場調整や申込手続き、必要物品の調整等、多岐にわたっており、また、緊急を要することも多く、現任の理事のみでは対応できない状況で、今まで会員の方々に十分な対応ができずご迷惑をおかけしていたと思いますので、事務局員を配置したことで徐々に業務を覚えながら対応している状況です。
	○	○	○		○		○		○	理事さんらの負担増が気になりますが…検討重ねた上の提案だと理解しています	会員が減る事も予想されます。研究会や講師を期待します		○		○			期待に添えられるよう頑張ります。
R2. 5. 19	○	○	○		○		○		○	3ページ第2号議案事業報告1.総会開催年度令和2年ですか？		○		○			令和元年の間違いです。申し訳ございませんでした。	
	○	○	○		○		○		○	令和元年収支決算報告については承認いたしますが、毎年、歳入について予算額に対し歳入額が少なくなっており、歳入不足を起しています。これは、予算の大原則である歳入は、予算額に対し歳入額を上回ることという大原則に抵触しますが、これに対する回答を執行部からいただきたい。また、このことについて監事が適切に処理されていると監査報告を行っているが、このことが適切である理由を監事から明確に示してほしい。	令和2年度収支予算についても承認しますが、①2年度予算が前年度の予算を大きく下回っておりその原因をまた予算を少なくした理由を誤教授願いたい。 ②正会員会費が前年度予算額を18万円の減額となっている。本来、正会員については、勧誘努力を行い会員の入会を図ることが肝要であるが、今年度会員を増加を図るような事業について具体的に示してほしい。		○		○			【理事】貴重なご意見ありがとうございます。まず、第2号議案に対するご意見ですが、おっしゃる通り、予算額に対し、実際の金額が軒並み達していない状況は当協議会理事の不徳の致すところであります。原因については、各法定研修時の入会のお知らせや研修案内等、広報活動は実施し、新規入会者もおおいですが、その数を超えた退会者がいたためと考えており、退会理由も、介護支援専門員業務を離れたり、退職されたりと業務から離れたことが理由となっています。 次に、第3号議案の①につきましては、第2号議案でも触れておりますが、新規入会者より退会者数が多くなっている現状や介護支援専門員試験の受講者、合格者の減少等を踏まえて、現実味のある数字に修正したところです。 ②につきましては、現在の居宅介護支援事業所の介護支援専門員数に対する入会者割合はおおむね8割に達している状況で、少なくともこの割合は維持するため、引き続き法定研修時の入会のお知らせを実施することと、それ以外については、理事会で改めて協議し、会員数の確保や増加を図ってまいりたいと考えています。 【監査】昨年度の収支決算報告については、報告をさせていただきました通り適切に処理されていたことを報告しております。収支については、想定をしておりますが、あくまで幹事と致しましては、会計書類等の記載内容が適正かどうかを監査することが会計監査であると考えております。昨年度の計算書類や会計書類などの記載内容等を確認いたしまして、適切な会計処理が行われていたものと考えております。

令和2年度総会議案承認ファックス返信用紙集計

会費納入	1-①	1-②	2-①	質問・意見	2号	質問・意見	3号	質問・意見	4号	～はじめに～	質問・意見	5号	質問・意見	6号	質問・意見	備考	回答		
R2. 5. 27	○	○	○		○		○		×	日頃より、執行部および事務局の運営ご苦労様です。常勤の事務局員を雇用することによる事務局機能強化には大賛成で、執行部の皆様の負担を減らすべきだと思います。その為に会費を5000円に増額する必要があるのであれば仕方ありません。ただ、同時期に日本協会入会を全会員に義務化させることについては反対します。会員にとっての県協議会およびブロック活動を活性化させることに加え、日本協会に入会することのメリットを周知し、理解されなければ、県協議会の会員数減に繋がりがかねません。		○							ご意見ありがとうございます。本来であれば、直接、対面して具体的な状況等を報告すべき所ですが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から総会を中止としたため、やはり、文字では不十分だと思っています。今後の状況も見ながら、各会員の皆様と直接、意見交換ができる場を設け、十分は説明、議論ができればと考えています。
	○	○	○		○		○		×	組織力強化の為に一般社団法人化への変更、年会費増額は必要なことかもしれません。しかし、県協会入会と共に日本協会へ強制的に入会する仕組みは反対です。まずは県協会への新規入会したい、現会員が入会継続したいと思える県協会になることが大事ではないでしょうか。第4号議案が承認された時、今のままでは入会者や継続者が減ってしまうのではないかと感じました。		○						たしかにおっしゃる通り、悪循環になる可能性は否めませんが、国や県から求められる役割やこれからの介護報酬改定の議論を進めていくうえで、どうしても組織として一致団結していく必要があると感じています。ただ、今まで以上に県協会への入会、継続したいと思っていただける県協会にしていきたいと思っています。	
R2. 5. 7	○	○	○		○		○		○	理事数も定数よりも少なく、その上パート事務員さんということでは理事をしてくれる人達の負担が大きくとても申しわけなく思っています。活動の報酬に関しては、旅費交通費+参加費の支給で…お願いします		○						ありがとうございます。	
R2. 6. 1	○	○	○		○		○		○			○	主任介護支援専門員部会の役割をはたせているのかわかりません				こちらとしても理事数の減少や研修や県との関わり等、多岐にわたって事業があるため、委員会・部会の活動が十分ではなく、ご迷惑をおかけしています。		
R2. 5. 19	○	○	○		○		○		○	追い風とか、チャンスとは、教えて下さい		○					たくさんの方がいますが、具体的な一つとして、現在、社会保障審議会で、次期改正に向けての議論が行われていますが、テーマの一部に介護支援専門員の人材不足や処遇についての議論がなされており、他の職能団体からも介護支援専門員の処遇改善に賛成意見をいただいている状況を指しています。		
R2. 6. 4	○	○	○		○		○		○	高知県介護支援専門員連絡協議会全体の質の向上のため、様々な取り組みを尽力いただきありがとうございます。ご多忙の中、連絡協議会運営のための事務量もかなりのものだと想像します。常勤の事務局員を雇用することは賛成です。しかし、年会費の増額について、日本介護支援専門員協会一本化とした金額には個人の負担が大きいのしかかりません。県会費単独の5,000円案には賛成とします。		○						ご意見ありがとうございます。理事会で協議いたします。	

令和2年度総会議案承認ファックス返信用紙集計

会費納入	1-①	1-②	2-①	質問・意見	2号	質問・意見	3号	質問・意見	4号	～はじめに～	質問・意見	5号	質問・意見	6号	質問・意見	備考	回答	
	○	○	○		○		○		○	日本介護支援専門員協会との一本化で組織力強化はとてども大事ですが、いきなり1万円/年は高いように思います。会員を続けることはむずかしい		○		○			ご意見ありがとうございます。理事会で協議いたします。	
R2. 5. 29	○	○	○		○		○		○	活動の充実や組織強化につながるのであれば日本協会入会との一本化、年会費の増額、徴収方法の変更には賛成します。協議会活動を支えて下さっている方々の負担も少しでも分散・軽減できればと思います。		○		○			ご意見ありがとうございます。おっしゃるよう活動の充実や組織強化につながるための方法についても引き続き検討していきたいと思っています。	
R2. 5. 25	○	○	○		○		○		×	県理事の皆様、いつも協議会運営にご尽力いただきましてありがとうございます。事務局機能強化、収益事業運用に反対ではないのですが、日本介護支援専門員協会との入会一本化と年会費の増額を一緒に行うには会員の負担が大きいのと思います。このまま進めていくと現会員が退会する人が増えるのではと不安になります		○		○				ご意見ありがとうございます。おっしゃる通り、会員の方の退会が促進されることは当初から懸念材料としてありました。なので、今回、提案させていただき、会員の方々のご意見を伺ったうえで再度、検討していきたいと思っています。
R2. 5. 7	○	○	○		○		○		○	介護支援専門員協会の組織力強化の為に提案された議案については賛成です。活動している会員の方にも日当や研修会の参加費などを支給することは必要なことだと思います。年会費について、他の職能団体は15000円の所もあります。年会費としては妥当だと思います。		○		○				ありがとうございます。
R2. 5. 9	○	○	○		○		○		○	連絡協議会の役員の方々には益々協会発展の為、頑張ってくださいと思います。当事業所は60代のケアマネ1人でやっており年々色々な社会的な課題が増える中対応にはついて行けてない感じです。何とか連絡協議会の一員として少しでも長く参加できればとは考えていますが、今後の介護業界や社会の動向次第です。		○		○				ありがとうございます。さまざまな環境下で業務をされている状況で、当協議会としてもすべての介護支援専門員ができる限り不安や負担なく専門職としての職務を全うできる環境整備に向けて取り組みたいと思っています。
R2. 5. 27	○	○	○		○		○		×	1. 総会の開催についてR2. 5月23日とありますが、昨年分で日程が違っているのではと思われます。		○		○			令和元年の間違いです。申し訳ございませんでした。	
R2. 5. 15	○	○	○		○		○		△	日本介護支援専門員協会入会について、任意であったものが、一本化すると事ですが、入会するのを拒否すれば県連絡協議会を脱会しなければいけませんか？		○		○			こちらの提案としては、一本化ということなので、県協会のみ入会は認めないと言う事になります。	

令和2年度総会議案承認ファックス返信用紙集計

会費納入	1-①	1-②	2-①	質問・意見	2号	質問・意見	3号	質問・意見	4号	～はじめに～	質問・意見	5号	質問・意見	6号	質問・意見	備考	回答	
	○	○	○		○		○		○	現在、日本介護支援専門員協会の会員は高知県の会員の10%程度の人数であるかと思えます。R3年度より、同時入会を行うとなると、多数の会員が入会費を含めた11000円を支払うことになると思えます。負担額が急増しますので、R3年度は移行期間のような方で県会費4000円、入会費1000円、5000円の10000万円とし、それ以降より、県会費を5000円にして合計10000円とするのはいかがでしょうか？限られた財源の中での活動は大変だと思えますが、ご検討よろしくをお願いします。		○		○				ご意見ありがとうございます。理事会で協議いたします。
R2. 5. 19	○	○	○		○		○		○	承認しますが、個人的に県介護支援専門員協会入会と同時に日本介護支援専門員協会入会とするのは負担が大きすぎます。職能団体としての地位向上のため必要なことは理解しているのですが、現在の収入、生活に見合った金額ではないため、このことが決定した場合、入会継続できるかわかりません		○		○				ご意見ありがとうございます。たしかに年会費が高額になることは各会員の負担が増すこととなります。ただ、現在、国や県の介護支援専門員に対する期待も大きく、それにこたえるためには専門職としてのスキルを磨き、地位を向上していく必要があると考えています。そうなることでおのずと収入の上昇にもつながるのだと考えています。
R2. 5. 15	○	○	○		○		○		○	今後の協議会における在り方としてはおおむね賛成であり、高知県としても発信力を強くしていくのは必要不可欠であると考えています。しかしながら、会員の中には現状の会費ですら高額であると感じている者、この協議会の活動の意味が理解できず、損得での勘定での参加となっている者等の声が多数聞かれます。そういった中、入会1本化、年会費増額。会員が今後の方針に対し声を上げてくれれば問題としている部分を説明したり、道を示すことができるかと思えますが、問題提起することなく去っていく会員が多数いるのではないかと不安を感じています。議案審議通過後についてはしっかりと会員への説明を行ってまいります。不十分な部分については是非、力をお貸し下さい。		○		○				ご意見ありがとうございます。おっしゃる通り、今回の議案については、会員の皆様への周知が不十分であることは否認しません。今回、総会で理事としての方向性を示させていただき、いただいたご意見を参考に理事会でも協議し、具体的な部分については、会員へも十分に説明の機会を確保し、理解を得ながら進めていきたいと考えています。また、その説明についても、可能な範囲、ブロック単位で行いながら、実際に意見交換を踏まえて丁寧な説明ができればと考えています。今後ともお力添えをよろしく願いいたします。